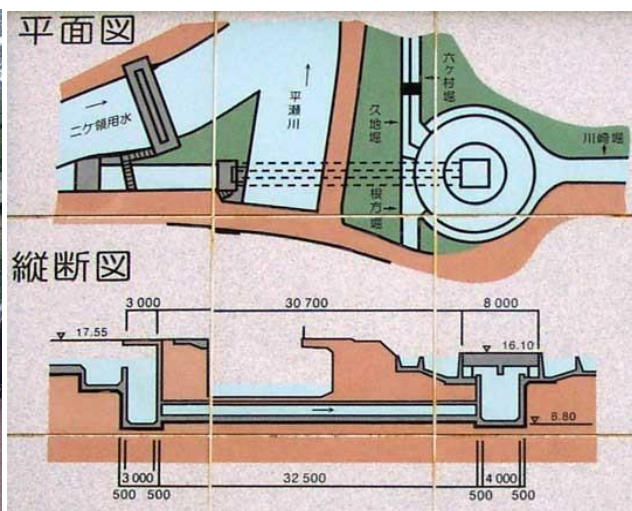




円筒分水ってご存知ですか？



神奈川県川崎市高津区久地に国の登録有形文化財の「二ヶ領用水 久地円筒分水」という施設があります。昔から渇水期になると灌漑用水の分水量を巡って争いが絶えなかったことから、正確で公平な分水量を得ることができるように作られた画期的な装置です。多摩川から引いた二ヶ領用水をいったん地下にもぐらせ、円内に吹き上がってくる水は常に一定の角度（決められた分水量）で分けることができるので、争いは一挙に解決したそうです。

学生時代ここから自転車で10分程度の所に住んでいたのにもかかわらず、その存在を最近まで知らなかったのはもったいないことをしていたと思いました。(進藤 光洋)



スタッフのひとこと

加藤 清朋：

今年の甲子園も東北には優勝旗が残念ながら来ませんでした。秋田商業成田投手感動をありがとう。そして日本代表選出おめでとうございます。実現は難しいですが一打席でいいので、私と真剣勝負をお願いしたいものです。今後が楽しみな投手なので、是非阪神タイガースに進んで守護神として活躍してほしいものです。

斉藤 和博：

朝晩と肌寒い季節になってきましたね。私の私生活にも少し変化があり家庭の事情により養子縁組する事になりまして、鈴木から斉藤に苗字が変更になりましたのでここにお知らせ申し上げます。お客様や関係者の皆様には色々と不都合な点が出てくるかと思いますが今後ともどうぞ宜しくお願い致します。また、携帯電話・メールアドレスなどはこれまでと同じですので何かご相談などございましたらお気軽にご連絡下さい。

菊地郁美：

先月号に書きました、地元大曲の花火大会に行ってきました。天気が心配でしたが夜花火が開始してからは雨も止み、花火を満喫できました。学生の頃は出店や友達と集まるのがメインでしたが、今改めて見てみると本当に感動します。特に大会提供花火

は素晴らしいの一言です。一度県外に出て見に行けない年もあったので余計にそう思うのかもしれません。

稲刈も始まって、もう秋ですね。人生で1番ピークの体重でかなり焦ってはいますが、秋の果物は譲れないです。果物は大丈夫ですよっ！笑

畠山 聡子：

昨年末、エリアなかいちにオープンしたタニタ食堂。出店が決まった時はとてもワクワクしましたが、オープン後しばらくは混みそうなので、落ち着いたら行こうと思っていました。ところが、最近耳にしたのは、まさかのタニタ食堂苦戦のニュース！取り急ぎ行ってきました。シルバーウィーク中ということもあり、結構込み合っていたので一安心。苦戦の理由は、味が薄い、野菜が大きく硬めで食べにくいなどでした。確かにあんなに太いキャベツが入ったサラダは珍しく、豆乳の味噌汁は薄味に感じましたが、どちらもタニタ食堂のコンセプトには合っているわけで、納得しながらゆっくりと食べてきました。また、医療機関で使われている体組成計を使っの健康相談サービスも行っているようなので、次回は是非利用したいと思います。

アイ・リフォームのホームページでは「アイちゃん通信」のバックナンバーをご覧いただけます。

「秋田 アイリフォーム」と検索、もしくは www.i-reform.jp をご入力ください。トップページ左下に「アイちゃん通信」があります。

10/3(土)・4(日) 第14回秋田市民リフォーム祭 inTOTOショールーム開催!

詳細は、同封のチラシをご覧ください。ご来場をお待ちしております!



1等 タニタの体組成計
などが当たる
はずれなしの大抽選会♪

☆☆ 両日とも14:00～ ☆☆ 絶対に失敗しない外壁塗装セミナー

外壁材の種類・その種類別の塗装方法
塗料の種類など、これまでの経験と知識を
余すところなくお知らせします。
こちらからセールスは一切いたしません。
ご参加いただいた方にはリフォーム雑誌
「BESTReform」をプレゼント!

おうちの中を
ちょっとオシャレに
してみませんか?

住まいのリメイク術

Puti フチ



モノトーンで演出するスタイリッシュ空間

●色バランスと雑貨のコーディネートが決め手

モダンスタイルの王道である「白×黒」のモノトーンは、シンプルでスタイリッシュな印象を与えます。「白」をメインにすると明るく柔らかなイメージに、「黒」をメインにするとマニッシュで大人っぽいイメージに仕上がります。いずれも目線より上の高い位置に白や明るい色を使うと、広がりや開放感を演出できるので、色のバランスをうまく考えながらコーディネートをしてみましょう。

家具を買い替えなくても、たとえば既存のソファにカバーリングをしたり、テーブルや椅子にペンキを塗るなどの方法で、手軽にモノトーンアレンジが楽しめます。大きな面積を占めるラグやカーテンを、白×黒の柄ものにするのもおススメ。そして、照明器具、クッションカバー、置物などのインテリア雑貨を、徹底的に白と黒で統一して

みましょう。モノクロの写真やポスター、アーティスティックな小物を集めて飾るのも一案です。

「白×黒」だけでは少し物足りない場合は、お好みの1色を差し色に。ピンクなら女性らしいかわいらしさがプラスでき、赤ならビビッドで個性的な雰囲気生まれます。青、黄、緑などもモノトーンインテリアとの相性が○。たとえば緑を差し色にする場合、観葉植物を取り入れると、落ち着きや安らぎのある部屋になります。また、白と黒の中間色であるグレーを取り入れると、優しく軽い印象の空間になるでしょう。

モノトーンインテリアには金物やガラス、エナメルなどの質感もマッチするので、素材選びにもこだわってみると良いかもしれません。ただし、あくまでも「シンプル」が基本。飾りすぎないように注意しましょう。

文：佐山奈津子

社長
ひとこと

秋の連休を利用して母の実家のある東京都八王子市に母と家族で行ってきました。目的は93歳になる祖母に生まれてから未だ会っていない息子(ひ孫)を会わせること。羽田空港からチャイルドシート付きのレンタカーを借り、学生時代住んでいた町に行ったり、久しぶりに旅行らしいものになりました。子供の頃よく連れて行ってもらった高尾山は25年ぶりくらいに行くと世界的な観光地になっていて、驚きました。祖母には滞在中3日続けて会い、喜んでもらえてよかったです。(進藤 光洋)

個人情報の取り扱いについて アイ・リフォーム株式会社ではお客様からお知らせいただいた氏名・住所等の個人情報はお客様への商品情報の提供やイベント等のご案内をさせていただく際に使用させていただきます。また、今後このようなご案内が不要の場合はフリーダイヤルまたはE-mail等でお知らせ下さい。

ご意見・ご感想・リフォームのご相談は、
通話料無料のフリーダイヤルで

0120-246-254

FAX 018-896-6502

電話受付
朝9時～夜6時
定休日
日曜日・祝日



住まいのリフォーム専門店
アイ・リフォーム株式会社

〒010-0914 秋田市保戸野千代田町13-41

メール info@i-reform.jp
ホームページ http://www.i-reform.jp